

功績をたたえ、表彰

—平成20年度 南丹市表彰式—



▲表彰式に出席された功績者の方々（一列目）

2月12日、南丹市国際交流会館コスモホールにて、南丹市表彰式を挙行し、本年度は11人の功績者に表彰状（盾）を贈呈しました。

この功績者表彰は、南丹市の自治振興、教育・文化またはスポーツの振興、社会福祉・保健衛生の推進、産業振興などにおいて特に功績があつた方々をたたえて市が表彰するものです。

■功績者■

（順不同・敬称略）

谷口 健藏

明治鍼灸大学（現明治国際医療大学）および同大学附属病院、特別養護老人ホーム「はぎの里」などを旧日吉町に開設し、教育の振興、保健衛生および社会福祉の向上に貢献。

溝口 勝

特別養護老人ホーム「美山やすらぎホーム」「ケアハウス美山」などを旧美山町に開設し、高齢者福祉サービスの向上に貢献。

徳川 輝尚

障害者支援施設「こひつじの苑」「京都太陽の園」を旧園部町に開設し、障がい者福祉の向上、福祉のまちづくりの推進に貢献。

古屋 義美

知的障害者更生施設「美山育成苑」に26年間にわたって勤務し、

寺田 弘和

八木町観光協会設立当初から副

松本 豊

八木町観光協会設立当初から理事として参画、同協会長として計15年間にわたりて在職し、南丹市、特に八木町の観光分野の振興および発展に貢献。

川勝 光治郎

八木町観光協会設立当初から副会长として15年間にわたりて在職し、南丹市、特に八木町の観光分野の振興および発展に貢献。

竹本 嘉伸

大堰川漁業協同組合理事および副理事長として計19年間にわたりて在職し、河川環境整備の推進と内水面漁業の振興発展、外来種の駆除による河川環境保護などに貢献。

榎原 幹夫

大堰川漁業協同組合理事として16年間にわたりて在職し、河川環境整備の推進と内水面漁業の振興発展、外来種の駆除による河川環境保護などに貢献。



▲功績をたたえて功績者（左）に表彰状（盾）を贈呈

会長として15年間にわたりて在職し、南丹市、特に八木町の観光分野の振興および発展に貢献。

奥村 逸郎

国の名勝地「るり渓」において

観光協会設立に尽力され、同会長および副会長として計23年間にわたりて在職し、観光の振興および発展に貢献。